

世界のレトルトフィルム・レトルトパウチの市場実態と 将来展望 2020-2023

2019 年末に中国の武漢で感染が確認された新型コロナウイルスは、その後の 2 年間で瞬く間に全世界を席卷し、現在も世界中で多くの感染者を生み続けている。そんな中で、世界中の人々が同じように「外出自粛」や「ステイホーム」を自らに課し、それを実行している。

レトルトパウチ製品は、このようなパンデミックに見舞われている状況下で、在宅時間の長時間化に対応する形で流通量が増加を続けている。日本市場においてはすでに 10 年以上も前から大きな成長率を継続してきたが、直近 2～3 年はさすがに以前に比較して伸び率の鈍化がみられていた。しかし、現在のコロナ禍で再び堅調推移を取り戻している。また今後も少なくとも 2023 年までは年率 2～3%の成長率継続は可能であると推定されている。日本市場の場合、レトルトパウチ製品、中でも圧倒的中心となる「レトルトパウチ食品」を見ると、引き続き「アルミ箔構成レトルトパウチの成長率鈍化」と「透明バリアーフィルム構成レトルトパウチの成長率進展」が続いている。後者の需要が増加しているのは「異物混入発見が容易(視認や金属探知機使用可能など)」そして「電子レンジ調理が可能のため、湯煎調理に比較して調理時の二酸化炭素排出量が非常に少ない」などのメリットが評価されているためである。特に二酸化炭素排出量の低減に関しては、SDGs などが叫ばれている現在、環境対応パッケージとしての意味合いからも追い風となっている。また、アジアにおけるレトルトパウチ市場は、国ごとに「パウチ内需完結」「パウチ輸出中心」「パウチ輸入中心」に分けられる。例えば韓国は、国内需要以外にインドなどへのパウチ輸出が活発化している。タイでは、供給されるレトルトフィルムからの国産パウチだけでは足りず、パウチ輸入で必要量を補い、それらを合わせることで「レトルトパウチ食品(最終製品)としての世界への輸出基地」としての役割を果している。北米ではこれまでレトルト殺菌の流れとして「缶詰→リジット容器」傾向だったが、近年パウチタイプが見直され、増加を続けている。特にベビーフード用途が占める構成比が高い。欧州市場は、環境対応パウチ実現のトライアルとして、「ペットフードにおけるモノマテリアルパウチ」が表面化した。これは基材に透明蒸着 OPP、シーラント層にレトルト CPP を使用し、「ポリプロピレンフィルムのモノマテリアル化」を実現したものである。現在はオランダ市場でトライアルされている。

このようにレトルトパウチは今後も機能性包材として、また環境適性包材として、注目されている。本資料が包材業界及びエンドユーザーの方々の事業計画立案等の一助となれば幸いです。

* 発刊 : 2021 年 9 月 29 日 * 体裁 : A4 版 165 頁
* 定価 ; 製本版:82,500円(税込)、PDF 版(CD-R):77,000円(税込)
書籍付 PDF 版(書籍+CD-R):93,500円(税込)

取り扱い 東洋紡 PPS
発刊 S&T 出版(株)

PPS 情報担当者行き

「世界のレトルトフィルム・レトルトパウチの市場実態と将来展望 2020-2023」申込書

(株) 東洋紡 PPS の下記 PPS 共通 e-mail に送信をお願い致します。

東洋紡 PPS : semi@toyobo-pps.co.jp

貴社名		申込日	
住所	〒		
所属		TEL	
役職		FAX	
フリガナ 氏名		E-mail	
書籍版	冊	PDF 版(CD-R)	枚
		書籍付 PDF 版	セット

◆お問い合わせ先 : (株)東洋紡パッケージング・プラン・サービス 大阪
〒530-0003 大阪市北区堂島 2 丁目 1 番16号 フジタ東洋紡ビル 4階
TEL 06-6348-1363 情報担当者宛 semi@toyobo-pps.co.jp

【個人情報の取扱いについて】

ご記入事項は、今回のお申込確認などの事務処理、弊社および東洋紡グループ会社からのご案内のみに利用いたします。ただし、他社出版物で、弊社が取次販売する為に版元からの要請があった場合は、会社名情報のみ開示することがあります。

目次

第1章 市場総論～世界のレトルトフィルム・レトルトパウチ・レトルト製品～ ... 1	
1.世界のレトルトフィルム市場動向と今後の展望 ... 1	
1.1 世界のレトルトフィルムの生産量推移 ... 12	
1.2 世界のレトルトフィルムの生産量予測 ... 13	
1.3 世界のレトルトフィルム・サプライヤーの供給量推移 ... 14	
1.4 世界のレトルトフィルム・サプライヤーの供給量予測 ... 17	
2.世界のレトルトパウチ市場動向と今後の展望 ... 22	
2.1 世界のレトルトパウチの生産量推移 ... 22	
2.2 世界のレトルトパウチの生産量予測 ... 23	
2.3 世界のレトルトフィルム・サプライヤーの パウチ換算生産量推移 ... 24	
2.4 世界のレトルトフィルム・サプライヤーの パウチ換算生産量予測 ... 27	
第2章 世界のレトルトフィルム/国・地域別市場分析 ... 36	
1.レトルトフィルム/国・地域別市場分析 ... 36	
1.1 日本のレトルトフィルム市場分析 ... 36	
1.1.1 日本におけるレトルトフィルムの需要量推移 ... 37	
1.1.2 日本におけるレトルトフィルム・サプライヤーの 販売量とシェア ... 38	
1.2 韓国のレトルトフィルム市場分析 ... 40	
1.2.1 韓国におけるレトルトフィルムの需要量推移 ... 41	
1.2.2 韓国におけるレトルトフィルム・サプライヤーの 販売量とシェア ... 42	
1.3 台湾のレトルトフィルム市場分析 ... 44	
1.3.1 台湾におけるレトルトフィルムの需要量推移 ... 45	
1.3.2 台湾におけるレトルトフィルム・サプライヤーの 販売量とシェア ... 46	
1.4 中国のレトルトフィルム市場分析 ... 48	
1.4.1 中国におけるレトルトフィルムの需要量推移 ... 49	
1.4.2 中国におけるレトルトフィルム・サプライヤーの 販売量とシェア ... 50	
1.5 タイのレトルトフィルム市場分析 ... 52	
1.5.1 タイにおけるレトルトフィルムの需要量推移 ... 53	
1.5.2 タイにおけるレトルトフィルム・サプライヤーの 販売量とシェア... 54	
1.6 インドのレトルトフィルム市場分析 ... 56	
1.6.1 インドにおけるレトルトフィルムの需要量推移 ... 57	
1.6.2 インドにおけるレトルトフィルム・サプライヤーの 販売量とシェア ... 58	
1.7 その他アジアのレトルトフィルム市場分析 ... 60	
1.7.1 その他アジアにおけるレトルトフィルムの 需要量推移 ... 64	
1.7.2 その他アジアにおけるレトルトフィルム・サプライヤーの販売 量とシェア ... 65	
1.8 北米のレトルトフィルム市場分析 ... 67	
1.8.1 北米におけるレトルトフィルムの需要量推移 ... 69	
1.8.2 北米におけるレトルトフィルム・サプライヤーの 販売量とシェア... 70	
1.9 中南米のレトルトフィルム市場分析 ... 72	
1.9.1 中南米におけるレトルトフィルムの需要量推移 ... 76	
1.9.2 中南米におけるレトルトフィルム・サプライヤーの 販売量とシェア ... 77	
1.10 欧州のレトルトフィルム市場分析 ... 79	
1.10.1 欧州におけるレトルトフィルムの需要量推移 ... 85	
1.10.2 欧州におけるレトルトフィルム・サプライヤーの 販売量とシェア ... 86	
2.レトルトフィルム/国・地域別市場展望(2023年までの展望) ... 88	
2.1 日本のレトルトフィルム市場展望 ... 88	
2.1.1 日本におけるレトルトフィルムの需要量予測 ... 88	
2.1.2 日本におけるレトルトフィルム・サプライヤーの販売量と シェア予測 ... 89	
2.2 韓国のレトルトフィルム市場展望... 89	
2.2.1 韓国におけるレトルトフィルムの需要量予測 ... 89	
2.2.2 韓国におけるレトルトフィルム・サプライヤーの販売量と シェア予測 ... 90	
2.3 台湾のレトルトフィルム市場展望 ... 92	
2.3.1 台湾におけるレトルトフィルムの需要量予測 ... 92	
2.3.2 台湾におけるレトルトフィルム・サプライヤーの販売量と シェア予測 ... 93	
2.4 中国のレトルトフィルム市場展望 ... 94	
2.4.1 中国におけるレトルトフィルムの需要量予測 ... 94	
2.4.2 中国におけるレトルトフィルム・サプライヤーの販売量と シェア予測 ... 95	
2.5 タイのレトルトフィルム市場展望 ... 96	
2.5.1 タイにおけるレトルトフィルムの需要量予測... 96	
2.5.2 タイにおけるレトルトフィルム・サプライヤーの販売量と シェア予測 ... 97	
2.6 インドのレトルトフィルム市場展望 ... 98	
2.6.1 インドにおけるレトルトフィルムの需要量予測 ... 98	
2.6.2 インドにおけるレトルトフィルム・サプライヤーの販売量と シェア予測 ... 99	
2.7 その他アジアのレトルトフィルム市場展望 ... 100	
2.7.1 その他アジアにおけるレトルトフィルムの需要量予測 ... 100	
2.7.2 その他アジアにおけるレトルトフィルム・サプライヤーの 販売量とシェア予測 ... 101	
2.8 北米のレトルトフィルム市場展望 ... 102	
2.8.1 北米におけるレトルトフィルムの需要量予測 ... 102	
2.8.2 北米におけるレトルトフィルム・サプライヤーの販売量と シェア予測 ... 103	
2.9 中南米のレトルトフィルム市場展望... 104	
2.9.1 中南米におけるレトルトフィルムの需要量予測 ... 104	
2.9.2 中南米におけるレトルトフィルム・サプライヤーの販売量と シェア予測 ... 105	
2.10 欧州のレトルトフィルム市場展望 ... 106	
2.10.1 欧州におけるレトルトフィルムの需要展望 ... 106	
2.10.2 欧州におけるレトルトフィルム・サプライヤーの販売量と シェアの展望 ... 107	
第3章 世界のレトルトパウチ/国・地域別市場分析 ... 108	
1.レトルトパウチ/国・地域別市場分析 ... 108	
1.1 日本のレトルトパウチ市場分析 ... 108	
1.1.1 日本におけるレトルトパウチの需要量推移 ... 108	
1.1.2 日本におけるレトルトフィルム・サプライヤーの パウチ換算販売量とシェア ... 109	
1.2 韓国のレトルトパウチ市場分析 ... 111	
1.2.1 韓国におけるレトルトパウチの需要量推移 ... 111	
1.2.2 韓国におけるレトルトフィルム・サプライヤーの パウチ換算販売量とシェア ... 112	
1.3 台湾のレトルトパウチ市場分析 ... 114	
1.3.1 台湾におけるレトルトパウチの需要量推移 ... 114	
1.3.2 台湾におけるレトルトフィルム・サプライヤーの パウチ換算販売量とシェア ... 115	
1.4 中国のレトルトパウチ市場分析 ... 117	
1.4.1 中国におけるレトルトパウチの需要量推移 ... 117	
1.4.2 中国におけるレトルトフィルム・サプライヤーの パウチ換算販売量とシェア ... 118	
1.5 タイのレトルトパウチ市場分析 ... 120	
1.5.1 タイにおけるレトルトパウチの需要量推移 ... 120	
1.5.2 タイにおけるレトルトフィルム・サプライヤーの パウチ換算販売量とシェア ... 121	
1.6 インドのレトルトパウチ市場分析 ... 123	
1.6.1 インドにおけるレトルトパウチの需要量推移 ... 123	
1.6.2 インドにおけるレトルトフィルム・サプライヤーの パウチ換算販売量とシェア ... 124	
1.7 その他アジアのレトルトパウチ市場分析 ... 126	
1.7.1 その他アジアにおけるレトルトパウチの需要量推移 ... 126	
1.7.2 その他アジアにおけるレトルトフィルム・サプライヤーの パウチ換算販売量とシェア... 127	

1.8 北米のレトルトパウチ市場分析 ... 129	2.4.1 中国におけるレトルトパウチの需要量予測 ... 146
1.8.1 北米におけるレトルトパウチの需要量推移 ... 129	2.4.2 中国におけるレトルトフィルム・サブライヤーの パウチ換算販売量とシェア予測 ... 147
1.8.2 北米におけるレトルトフィルム・サブライヤーの パウチ換算販売量とシェア ... 130	2.5 タイのレトルトパウチ市場展望 ... 149
1.9 中南米のレトルトパウチ市場分析 ... 132	2.5.1 タイにおけるレトルトパウチの需要量予測 ... 149
1.9.1 中南米におけるレトルトパウチの需要量推移 ... 132	2.5.2 タイにおけるレトルトフィルム・サブライヤーの パウチ換算販売量とシェア予測 ... 150
1.9.2 中南米におけるレトルトフィルム・サブライヤーの パウチ換算販売量とシェア ... 133	2.6 インドのレトルトパウチ市場展望 ... 152
1.10 欧州のレトルトパウチ市場分析 ... 135	2.6.1 インドにおけるレトルトパウチの需要量予測 ... 152
1.10.1 欧州におけるレトルトパウチの需要量推移 ... 135	2.6.2 インドにおけるレトルトフィルム・サブライヤーの パウチ換算販売量とシェア予測 ... 153
1.10.2 欧州におけるレトルトフィルム・サブライヤーの パウチ換算販売量とシェア ... 136	2.7 その他アジアのレトルトパウチ市場展望 ... 155
2.レトルトパウチ/国・地域別市場展望(2023 年までの展望) ... 138	2.7.1 その他アジアにおけるレトルトパウチの需要量予測 ... 155
2.1 日本のレトルトパウチ市場展望 ... 138	2.7.2 その他アジアにおけるレトルトフィルム・サブライヤーの パウチ換算販売量とシェア予測 ... 156
2.1.1 日本におけるレトルトパウチの需要量予測 ... 138	2.8 北米のレトルトパウチ市場展望 ... 158
2.1.2 日本におけるレトルトフィルム・サブライヤーの パウチ換算販売量とシェア予測 ... 138	2.8.1 北米におけるレトルトパウチの需要量推移 ... 158
2.2 韓国のレトルトパウチ市場展望 ... 140	2.8.2 北米におけるレトルトフィルム・サブライヤーの パウチ換算販売量とシェア予測 ... 159
2.2.1 韓国におけるレトルトパウチの需要量予測 ... 140	2.9 中南米のレトルトパウチ市場展望 ... 161
2.2.2 韓国におけるレトルトフィルム・サブライヤーの パウチ換算販売量とシェア予測 ... 141	2.9.1 中南米におけるレトルトパウチの需要展望 ... 161
2.3 台湾のレトルトパウチ市場展望 ... 143	2.9.2 中南米におけるレトルトフィルム・サブライヤーの パウチ換算販売量展望 ... 162
2.3.1 台湾におけるレトルトパウチの需要量予測 ... 143	2.10 欧州のレトルトパウチ市場展望 ... 164
2.3.2 台湾におけるレトルトフィルム・サブライヤーの パウチ換算販売量とシェア予測 ... 144	2.10.1 欧州におけるレトルトパウチの需要展望 ... 164
2.4 中国のレトルトパウチ市場展望 ... 146	2.10.2 欧州におけるレトルトフィルム・サブライヤーの パウチ換算販売量展望 ... 164

第1章 市場総論～世界のレトルトフィルム・レトルトパウチ・レトルト製品～

1. 世界のレトルトフィルム市場動向と今後の展望

世界的な新型コロナウイルスの流行により、保存性・発見調理性に優れたレトルト食品が増加
パウチ定量化の基本となる CPP レトルトフィルムの世界市場規模は 2020 年で 34,420 トン規模
2023 年には世界市場規模 83,000 トン以上の規模に成長する

2020 年現在、世界のレトルトパウチ需要量は、袋数が 240 億 1,536 袋に成長していることが確
定されており、また今後の空間な推移を考えると、3 年後の 2023 年には世界のレトルトパウチ需
要量が 269～270 億袋になることが想定される。

現在、世界的な新型コロナウイルスに見舞われており、そのため「スマートワーク」や「外出自粛」など
により、いよっ心「おうち時間」が世界的に増加している。そのため、家庭内での使触機会が増え、更
には緊急調理及び保存性にも優れたレトルトパウチ食品の売上げが増加している。この傾向は
2020 年、2021 年だけでなく、2022 年以降もある程度は継続して続いていくことが想定され
ている。

世界的に見れば、レトルトパウチの用途は「食品」と「非食品」の構成比がかなり傾伏している。た
だ、この場合の非食品用途の多くを占めるのが「ペットフード」であることから、これを食品用途とみ
なせばほとんどが「食品」用途になるという見方もすることができる。

レトルトパウチの市場規模を把握するためには「ハイレトルト装置」を行うために必要不可欠とさ
れる「CPP レトルトフィルム」の市場規模を把握することが最も効果的とされる。

CPP レトルトフィルムは、レトルトパウチを構成する各フィルム層の守りでも、最も内層に採用される
「シーラントフィルム」と言われるもので、このフィルムの市場規模を明確にすることでレトルトパウチ
の需要量がかなり高レベルで把握できる。

本調査資料では、この CPP レトルトフィルムの市場分析を世界規模で詳細に行うことで、最終的

表 3-36 北米におけるレトルトフィルム・サプライヤーのパウチ換算販売量予測(万袋、%)

		2021 年		2022 年		2023 年	
		販売量	シェア	販売量	シェア	販売量	シェア
KWH	32						
B-Pack	12						
東レパシロ	1						
その他	6						
合計	54						

表 2-18 インドにおけるレトルトフィルム・サプライヤーの販売量推定(トン、%)

		2018 年		2019 年		2020 年	
		販売量	シェア	販売量	シェア	販売量	シェア
東レパシロ	260	26.0	270	25.7	280	25.5	
その他							
合計	54						

表 1-19 世界のレトルトフィルム・サプライヤーのパウチ換算生産量推定(万袋/年)・2021 年

	アジア	北米	中南米	欧州	世界合計
東レフィルム加工	480,180				480,180
東レ(タイ)	32				32
三井化学東セロ	75				75
オカモト	68				68
出光ユニテック	31				31
東洋船	44				44
Filmex	211				211
二程	36				36
Yusung	12				12
インドネシア CNP	19				19
無錫康臣	17				17
上海美豊	11				11
上海榮東	7				7
杭州光明	8				8
Vista Film	8				8
Ancor	35				35
Huhtamaki	7				7
B-Pack	43				43
KWH	19				19
その他	82				82
合計	1,261				1,261

1. 4 中国のレトルトフィルム市場分析

中国レトルトフィルム需要量、2020 年 5,200 トン、前年比 4%増。
レトルトフィルムの需要規模としてはアジアの中では三番手、日本、韓国に次ぐ。
今後市場規模は拡大するが、伸び率としては 3～4%増程度か。

中国におけるレトルトフィルム市場規模は、2020 年で年間 5,200 トン、アジアの中ではレトルトフィ
ルム需要量として三番目に多い国である。また伸び率としては前年比 4%増と堅調であるが、驚く
ほど高い伸び率ということでもない。
今後の伸び率に関しては、伸び率という観点であれば、日本のそれに対してはやや好調な推移が見
込まれるが、2023 年予測値としては 5,800 トン程度か。
2021 年から 2023 年までの日本市場の増加分が 1,400 トン程度と予測されるのに対して、中国
市場の増加分は 3 年間で約 600 トン増加することが予測されている。
中国経済は直近の実質 GDP 成長率が 6.0%(2019 年)と日本に比較して堅調に推移しており、ま
た 2020 年は「2.3%」と、こちらは新型コロナウイルスの影響を受けたものとみられる。
失業率はここ数年 4.9～5.2%で推移している。これは日本に比較してやや高い水準。
中国における主要なレトルトコンパクターは「Ancor China」「東莞奇妙包装」「大連大富」「南海利
達」「杭州頂生」など。
またレトルトフィルム・サプライヤーは「東レフィルム加工」「B-Pack」「KWH」「無錫康臣」「上海美
豊」「杭州光明」などとなっている。

(S&T 出版株式会社)

1. 2 世界のレトルトフィルムの生産量予測

2023 年レトルトフィルム世界生産市場、2022 年比 3.9%増の 88,570 トンに

2023 年の日本市場は世界構成比 27.9%、日本の構成比は相対的に低下

欧州市場は引き続き堅調、2023 年 38,500 トンと世界構成比 43.5%を予測

2021 年には世界レトルトフィルム市場規模が 82,30 トンに成長していることが推定されるが、その
後も世界的な拡大基調が見込まれる。

タイでは今後ますます「パウチ輸入」が活発化されることが見込まれ、加えて中南米各国なども
「パウチ輸入」が増加を続けることが想定されている。

今後はレトルトフィルムの供給とレトルトパウチの生産、レトルトパウチの内需と輸出・入のギャップ
の拡大など、世界市場全体としてのバランスの検証(プラス・マイナスゼロ)にすることが重要。

表 1-6 世界のレトルトフィルム生産量予測

	2021 年		2022 年		2023 年	
	トン	構成比	トン	構成比	トン	構成比
日本	23,400	28.2	24,000	28.0	24,600	27.8
インド						
インドネシア						

第3章 世界のレトルトパウチ/国・地域別市場分析

- 韓国
- タイ
- 台湾
- 中国
- フィリピン
- ベトナム
- マレーシア
- アジア・計
- 北米・計
- 中南米・計
- 欧州・計
- 世界合計

1. レトルトパウチ/国・地域別市場分析

世界のレトルトフィルム市場は、多岐にわたる消費ニーズを継続している。特に 2020 年、2021
年は新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により、その影響として「スティーム」が叫ばれ、家
庭での緊急調理性や長期保存性に優れたレトルトパウチ食品の売上げが加速を付けている。
また、食品以外にもペットフードの需要も増加している。

ペットフードでは、欧州市場では「プロビオンフィルム」の「スーパーリアルタイプのパウチ」が顕著
なし、積極的な地盤を築き始めている。

ここではレトルトパウチ市場を形成する世界の主要な 13 の国・地域(日本、韓国、台湾、中国、ク
イ、インドネシア、ベトナム、マレーシア、フィリピン、インド、北米、中南米、欧州)を個別に市場分析
する。

1. 1 日本におけるレトルトパウチ市場分析

日本におけるレトルトパウチの需要量は、2020 年には年間 67 億 2,400 万袋を数えるまでに成長
している。日本の場合、実際のパウチ生産枚数はこの数字である。日本のレトルトパウチはどちらか
と云えば「パウチ輸出」よりも「レトルトフィルム輸出」が多く、そのため生産されるレトルトパウチ量と
消費されるレトルトフィルム量はほぼ同レベルである。

消費推移は今後も続いていくと見られ、それに伴って「フィルム輸出量」が益々多くなっていくの
は確実。

1.1.1 日本におけるレトルトパウチの需要量推移

レトルトパウチ内需は 2020 年 67 億 2,400 万袋、他にフィルム輸出が 14 億 6,300 万袋増減。
合計 81 億 9,000 万袋、年間 7 億 4,200 万袋増減のレトルトパウチ用フィルムが生産されたことに、
支那に換算すると見られ、2022 年に 16 億袋に達する。